

事務事業マネジメントシート(平成24年度実績と平成25年度計画)

平成25年 8月29日 更新

事務事業名		都市公園地域型管理事業						☐ マニフェスト関連 ☐ 全庁横断課題関連 ☐ 集中改革プラン関連				
総合計画体系	政策	2	緑豊かな環境と共生するまちづくり						所属部	事業部	課長名	辻 賢一郎
	施策	9	住環境の充実						所属課	都市計画課	担当者名	橋本 達郎
	基本事業	26	公園など身近な住環境の整備						所属班	都市計画班	(内線)	2235
予算科目		会計一般	款8	項4	目2	事業連番10140	法令根拠	都市計画法・都市公園法・都市公園条例・施行規則		成果優先度評価結果	⑤	
										コスト削減優先度評価結果	⑤	
終了、開始年度		☐ 24年度で終了 ☐ 24年度から開始						事業期間	☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 (開始年度 18 年度) ☐ 期間限定複数年度 (～ 年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化を含む)	都市公園(街区公園)について維持管理する事業であり、主なものとして草刈、樹木の剪定・消毒、清掃、点検等の管理を地元行政区の自治会へ委託している事業である。なお、公園内除草後の草木くず運搬については業者へ年間委託している。
【業務の流れ】	委託費積算・委託者選定・決定・契約・打合せ・検査・支払い
【主な予算費目】	1 1 需用費 1 2 役務費 1 3 委託料
【意見や要望】 関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?	ボール遊びによる周辺住民からの苦情がある。

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標		新規・拡充区分	
①手段(主な活動) 24年度実績(24年度に行った主な活動)(DO)		25年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
委託費積算・委託者選定・決定・契約・打合せ・検査・支払い		委託費積算・委託者選定・決定・契約・打合せ・検査・支払い	
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位)	予算の主な増減の理由	
→ア:維持管理を行った公園	箇所		
→イ:			
②対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等公園利用者	(単位)	②対象指標(対象の大きさを表す指標)	
	箇所	→ア:公園数	
		→イ:	
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)適正に管理できる安全快適に利用できる	(単位)	③成果指標(意図の達成度を表す指標)	
	件	→ア:苦情・要望数	
		→イ:	
*③成果指標設定の理由と25年度目標値設定の根拠 苦情要望の件数は管理状況を示すパラメータとしても有意義であると考えたため			総トータルコスト 全体計画 ～ 年度 0

(2)各指標・総事業費 の推移				単位	22年度 実績(決算)	23年度 実績(決算)	24年度 目標(当初予算)	24年度 実績(決算)	25年度 目標(当初予算)	26年度 予定	27年度 見込	28年度 見込
① 活動指標		ア	箇所		151	160	155	155	159	163	167	171
		イ										
② 対象指標		ア	箇所		151	156	159	158	163	167	171	175
		イ										
③ 成果指標		ア	件		17	79	60	0	60	60	60	60
		イ										
投資 入 費 量	事業 内 訳	財	国庫支出金	千円								
			都道府県支出金	千円								
			地方債	千円								
			その他	千円								
			繰入金	千円								
			一般財源	千円	13,533	13,131	15,034	14,282	15,034	15,034	14,000	14,000
	(A) 事業費計	(A) 事業費計	千円	13,533	13,131	15,034	14,282	15,034	15,034	14,000	14,000	
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	42	0	0	
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0	
	人件 費	正規職員従事人数	人	2	4	2	4	2	2	2	2	
		延べ業務時間	時間	750	754	500	770	500	500	500	500	
		(B)人件費計	千円	3,090	3,044	2,019	3,134	2,019	2,019	2,019	2,019	
トータルコスト(A)+(B)				千円	16,623	16,175	17,053	17,416	17,053	17,053	16,019	16,019

事務事業名	都市公園地域型管理事業	所属部	事業部	所属課	都市計画課
-------	-------------	-----	-----	-----	-------

2 評価の部（SEE）

*原則は24年度的事後評価、ただし複数年度事業は24年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①24年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	☒ 達成した ☐ 達成しなかった ⇒【原因】
	②25年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	☒ 目標達成見込みあり⇒【理由】 ☐ 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 適正に管理されているため目標達成は可能
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	☐ 向上余地がある ⇒【理由】 ☒ 向上余地がない ⇒【理由】 限られた予算・人員でおこなっており、向上余地はない
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	☐ 他に手段がある（具体的な手段、事務事業） ☐ 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 ☐ 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ☒ 他に手段がない ⇒【理由】 類似事業はない
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？（仕様や工法の適正化、住民の協力など）	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 現時点で地元区を活用するなどしており削減は難しい。ボランティア活動が増えても施設の老朽化などに必要なコストはかかる。削減を図るには、樹木や施設の撤去廃止が必要であるが利用者には不便となり既存公園全体の廃止はむずかしいので維持は必要である
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？（アウトソーシングなど）	☐ 削減余地がある ⇒【理由】 ☒ 削減余地がない ⇒【理由】 最小限の人員と時間でおこなっている
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 公平・公正である ⇒【理由】 公園の施設は市民が誰でも無料で利用できる
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	☐ 見直し余地がある ⇒【理由】 ☒ 役割分担は適正である ⇒【理由】 一部地域住民でできる作業については、現在も地域でおこなっている

3 評価結果の総括（SEE） ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

地元自治会に業務委託し適正に管理を行った。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）（PLAN）

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可 ☐廃止 ☐休止 ☐目的再設定 ☐事業統廃合・連携 ☐事業のやり方改善（有効性改善） ☐事業のやり方改善（効率性改善） ☐事業のやり方改善（公平性改善） ☐現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）		(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table><tr><td colspan="2" rowspan="2"></td><td colspan="3">コスト</td></tr><tr><td>削減</td><td>維持</td><td>増加</td></tr><tr><td rowspan="3">成果</td><td>向上</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>維持</td><td></td><td></td><td></td></tr><tr><td>低下</td><td></td><td></td><td></td></tr></table>				コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上																							
	維持																							
	低下																							
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																								